

友達との付き合い方

香芝市立香芝西中学校 一年 高野 なつみ

私には友だちがたくさんいます。みんな個性豊かで面白いし、一緒に過ごす時間が幸せです。だからこそ、自分と相手の意見を尊重したり、深く考えたりすることが大切です。そこで、私がいつも心がけている友だちとの付き合い方を三つ、紹介します。

一つ目は、自分の意思で行動することです。私が小学生のとき、ブランコで遊ぼう、と友だちがさそってくれたときがありました。いつもならすぐに返事をして、一緒に遊んでいたけれど、その日は本を読んでいて、話の続きがすごく気になっている最中で、続きを読みたいと思っていました。でも、せっかくさそってくれたのだから、断りづらいし遊ぼうかなとも思いました。だけど、今友だちと遊ぶことを優先すると本当の気持ちを伝えられないままになってしまいます。私は勇気を出して、

「今は本を読みたいから、また今度、一緒に遊ぼう。」

と言いました。友だちは分かってくれて、他の子をさそって一緒に遊んでくれました。その勇気と分かってくれたそのときの私のうれしさを、今でも忘れられません。自分の気持ちを伝えることができた自分にも、感動しました。

二つ目は、心の中で考えることです。これを言われたら、どんな気持ちになるのだろうと考えたり、想像したりしています。話し終えた後に言わなかったらよかった、と思っても時間は返ってこないし、後悔だけが残ります。そうならないように日々、心がけて話しています。

三つ目は、相手のいやなところ、悪いところを見るのではなく、新たに良いところを見つけることです。私が友だちとの付き合い方の中で一番大切にしていることです。みなさんも一人は自分と合わない人がいると思います。それは、その人の苦手なところしか見ていないんだと思います。私も自分と合わない人はいます。だけど、合わないだけでその人をきらいになっていいのでしょうか。人間は必ず、一つは良いところがあります。字が上手、それだけでもその人の良いところですよ。たくさん見つければ見つけられるほど苦手意識は少なくなると思います。以前より仲良くなれるかもしれません。これらを実行するにともなってやはり大事になってくるのが、かげで悪口を言わないことです。悪口を言うようになるるとすごく危険な状態です。良いところを何も見つけることができなくなってしまいます。そして、周りから信用できないと思われてしまったり、自分の印象が悪くなってしまいます。私はそのような人になりたくありません。良いところをたくさん見つけられる人になりたいです。

このように、私は友だちとの付き合い方を三つ、心がけています。人によって付き合い方は異なると思いますが、人を傷つけさせない、これだけは誰もが気をつけてほしいです。私ももっと相手の気持ちを考えて行動したり、いやな気持ちにさせないことをこれからも努力してがんばっていきたいです。